共通している部分からできている漢字　四年生

（　）年（　）組（　　）番　名前

次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

（例）「木」という部分がふくまれる漢字

学 □校

一、「力」という部分がふくまれる漢字

① □(きょう)力

② 労□(どう)

二、「日」という部分がふくまれる漢字

③ □(しゃく)用

④ 合□(しょう)

三、「川」という部分がふくまれる漢字

⑤ □(じゅん)位

⑥ □(くん)練

四、「月」という部分がふくまれる漢字

⑦ 希□(ぼう)

⑧ □(せい)書

五、「ヒ」という部分がふくまれる漢字

⑨ □(ろう)人

⑩ □(か)物列車

共通している部分からできている漢字（答え）　四年生

次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

（例）「木」という部分がふくまれる漢字

学 校

一、「力」という部分がふくまれる漢字

② 協（きょう） 力

② 労 働（どう）

二、「日」という部分がふくまれる漢字

③ 借（しゃく） 用

④ 合 唱（しょう）

三、「川」という部分がふくまれる漢字

⑤ 順（じゅん） 位

⑥ 訓（くん） 練

四、「月」という部分がふくまれる漢字

⑦ 希 望（ぼう）

⑧ 清（せい） 書

五、「ヒ」という部分がふくまれる漢字

⑨ 老（ろう） 人

⑩ 貨（か） 物列車

熟語　四年生

（　）年（　）組（　）番　名前

◇次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

一、にた意味をもつ漢字の組み合わせ

①

どう　とう

②

しん　りん

③

せい　さん

④

かん　れい

二、はんたいの意味をもつ漢字の組み合わせ

⑤

しょう　ぶ

⑥

ばい　ばい

⑦

えん　きん

⑧

た　しょう

三、上の字が下の漢字をくわしくしている関係にある組み合わせ

⑨

せい　りゅう

⑩

こう　てい

熟語（答え）　四年生

（　）年（　）組（　　）番　名前

一、にた意味をもつ漢字の組み合わせ

① 森 林　（しんりん）

② 寒 冷　（かんれい）

③ 同 等　（どうとう）

④ 清 算　（せいさん）

二、はんたいの意味をもつ漢字の組み合わせ

⑤ 勝 負　（しょうぶ）

⑥ 売 買　（ばいばい）

⑦ 遠 近　（えんきん）

⑧ 多 少　（たしょう）

三、上の字が下の漢字をくわしくしている関係にある組み合わせ

⑨ 清 流　（せいりゅう）

⑩ 校 庭　（こうてい）

漢字の音と訓（くん）　四年生

（　）年（　）組（　）番　名前

次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

例

訓　読	音読み
かりる	シャク
借	

①

訓読み	音　読
たば	ソク

②

訓読み	音読み
あびる	ヨク

③

訓読み	音読み
まち	ガイ、カイ

④

訓読み	音読み
たより	ベン、ビン

⑤

訓読み	音読み
くだ	カン

⑥

訓読み	音読み
まいる	サン

⑦

訓読み	音読み
まもる	シュ

⑧

訓読み	音読み
みたす	マン

⑨

訓読み	音読み
な	サイ

⑩

訓読み	音読み
いわう	シュク、シュウ

漢字の音と訓（くん）（答え）　四年生

（　）年（　）組（　　）番　名前

次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

①

訓読み	音　読
たば	ソク
束	

②

訓読み	音読み
あびる	ヨク
浴	

③

訓読み	音読み
まち	ガイ、カイ
街	

④

訓読み	音読み
たより	ベン、ビン
便	

⑤

訓読み	音読み
くだ	カン
管	

⑥

訓読み	音読み
まいる	サン
参	

⑦

訓読み	音読み
まもる	シュ
守	

⑧

訓読み	音読み
みたす	マン
満	

⑨

訓読み	音読み
な	サイ
菜	

⑩

訓読み	音読み
いわう	シュク、シュウ
祝	

漢字の組み立て　四年生

（　）年（　）組（　　）番　名前

次の①～⑩の□の中には、それぞれ同じ漢字が入ります。その漢字とその漢字の部首名を、例のように□に書きましょう。

例　自□車に乗る。ボールが□がる。

①　種が発□する。　やさしい心が□生える。

②　絵が□成する。　しごとを□全にやりとげる。

③　こづかいを□約する。　□分で豆をまく。

④　□合戦で遊ぶ。　□だるまを作る。

⑤　よくないことを注□された。　□味がわかる。

⑥　自□の中でくらす。　ぐう□に出会った。

⑦　三年□続ゆう勝。　遠足の□らくをする。

⑧　海□にすむめずらしい魚　□なしぬま

⑨　□験を受ける。　新しいペンを□す。

⑩　□東地方は晴れです。　親子の□係

転	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
くるまへん										

漢字の組み立て　（答え）四年生

（　）年（　）組（　　）番　名前

次の①～⑩の□の中には、それぞれ同じ漢字が入ります。その漢字とその漢字の部首名を、例のように□に書きましょう。

例　自□車に乗る。ボールが□がる。

①　種が発□する。　やさしい心が□生える。

②　絵が□成する。　しごとを□全にやりとげる。

③　こづかいを□約する。　□分で豆をまく。

④　□合戦で遊ぶ。　□だるまを作る。

⑤　よくないことを注□された。　□味がわかる。

⑥　自□の中でくらす。　ぐう□に出会った。

⑦　三年□続ゆう勝。　遠足の□らくをする。

⑧　海□にすむめずらしい魚　□なしぬま

⑨　□験を受ける。　新しいペンを□す。

⑩　□東地方は晴れです。　親子の□係

転	①芽	②完	③節	④雪	⑤意	⑥然	⑦連	⑧底	⑨試	⑩関
くるまへん	くさかんむり	うかんむり	たけかんむり	あめかんむり	こころ	れんが・れっか	しんにょう しんにゅう	まだれ	ごんべん	もんがまえ

漢字と画数　四年生

（　）年（　）組（　　）番　名前

次の文の線を引いた部分を漢字にし、その漢字の画数があっていれば◎を、まちがっていれば正しい画数を漢字とともに下の□の中に書きましょう。

例　きょう争の「きょう」は、二十画である。

　　かい札の「かい」は八画である。

①　家をたてるの「た」は、八画である。

②　配たつの「たつ」は、十三画である。

③　せきがえの「せき」は、十画である

④　ぎょ業の「ぎょ」は、十四画である。

⑤　ひまごの「まご」は、九画である。

⑥　品物をつつむの「つつ」は、五画である。

⑦　北きょくの「きょく」は、十三画である。

⑧　おり紙の「お」は、六画である。

⑨　山がく地たいの「たい」は、九画である。

⑩　ひ行機の「ひ」は、十一画である。

例		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
競	改										
◎	七										

漢字と画数　（答え）　四年生

（　）年（　）組（　　）番　名前

次の文の線を引いた部分を漢字にし、その漢字の画数があっていれば◎を、まちがっていれば正しい画数を漢字とともに下の□の中に書きましょう。

例　きょう争の「きょう」は、二十画である。

　　かい札の「かい」は八画である。

①　家をたてるの「た」は、八画である。

②　配たつの「たつ」は、十三画である。

③　せきがえの「せき」は、十画である

④　ぎょ業の「ぎょ」は、十四画である。

⑤　ひまごの「まご」は、九画である。

⑥　品物をつつむの「つつ」は、五画である。

⑦　北きょくの「きょく」は、十三画である。

⑧　おり紙の「お」は、六画である。

⑨　山がく地たいの「たい」は、九画である。

⑩　ひ行機の「ひ」は、十一画である。

例		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
競	改	建	達	席	漁	孫	包	極	折	帯	飛
◎	七	九	十二	◎	◎	十	◎	十二	七	十	九

漢字を書くー　四年生

（　）年（　）組（　　）番　名前

◇次の文の　線を引いた部分の漢字を、下の□に書きましょう。

① とう台の青いしょうめいがきれいだ。

② 理科の実験でけんびきょうを使う。

③ てんねんもののうなぎを食べた。

④ この箱のそくめんは、長方形だ。

⑤ 荷物が夕方のびんで着いた。

⑥ この町の主なさんぎょうは、漁業だ。

⑦ ぶじにやくわりをはたす。

⑧ 家具が動くので、かべにこていした。

⑨ こんな高い所から飛びこむには、ゆうきがいる。

⑩ 兄は、たおれた自転車をかるく持ち上げた。

漢字を書くー（答え）　四年生

（　）年（　）組（　　）番　名前

◇次の文の　線を引いた部分の漢字を、下の□に書きましょう。

① とう台の青いしょうめいがきれいだ。　照明

② 理科の実験でけんびきょうを使う。　鏡

③ てんねんもののうなぎを食べた。　天然

④ この箱のそくめんは、長方形だ。　側面

⑤ 荷物が夕方のびんで着いた。　便

⑥ この町の主なさんぎょうは、漁業だ。　産業

⑦ ぶじにやくわりをはたす。　無事

⑧ 家具が動くので、かべにこていした。　固定

⑨ こんな高い所から飛びこむには、ゆうきがいる。　勇気

⑩ 兄は、たおれた自転車をかるく持ち上げた。　軽く

漢字を書く2　四年生

（　）年（　）組（　　）番　名前

◇次の文の線を引いた部分を、漢字と送りがなで下の□に書きましょう。

① このあたりはシカがよく出る。

② 約束はかならず守る。

③ この人はせきにんをはたす人だ。

④ 病気がなおり元気になった。

⑤ 駅までの道順をおぼえる。

⑥ よけいな言葉をはぶいてから話す。

⑦ 夏休みは早起きにつとめる。

⑧ 野原にシマウマのむれが見える。

⑨ ぼくはやき肉が大すきだ。

⑩ 学級だよりはすべてすりおえた。

漢字を書く2　（答え）四年生

（　）年（　）組（　　）番　名前

◇次の文の線を引いた部分を、漢字と送りがなで下の□に書きましょう。

① このあたりはシカがよく出る。

② 約束はかならず守る。

③ この人はせきにんをはたす人だ。

④ 病気がなおり元気になった。

⑤ 駅までの道順をおぼえる。

⑥ よけいな言葉をはぶいてから話す。

⑦ 夏休みは早起きにつとめる。

⑧ 野原にシマウマのむれが見える。

⑨ ぼくはやき肉が大すきだ。

⑩ 学級だよりはすべてすりおえた。

辺り	必ず	果たす	治り	覚える	省いて	努める	群れ	焼き	刷り

読み方のちがう漢字　四年生

（　）年（　）組（　　）番　名前

◇読み方のちがう漢字を選び、記号とその読み方を書きましょう。

①
ア　自然
イ　天然記念物
ウ　全然
エ　当然

②
ア　便利
イ　ゆう便
ウ　交通の便

③
ア　無理
イ　無料
ウ　無事
エ　無口

④
ア　反省
イ　帰省
ウ　文部科学省

⑤
ア　競馬
イ　競走
ウ　競争
エ　競歩

⑥
ア　不自然
イ　不気味
ウ　不安
エ　不覚

読み方のちがう漢字　（答え）　四年生

（　）年（　）組（　　）番　名前

1，読み方のちがう漢字を選び、記号とその読み方を書きましょう。

①
ア　自然
イ　天然記念物
ウ　全然
エ　当然

イ
ねん

②
ア　便利
イ　ゆう便
ウ　交通の便

イ
びん

③
ア　無理
イ　無料
ウ　無事
エ　無口

ウ
ぶ

④
ア　反省
イ　帰省
ウ　文部科学省

ウ
しょう

⑤
ア　競馬
イ　競走
ウ　競争
エ　競歩

ア
けい

⑥
ア　不自然
イ　不気味
ウ　不安
エ　不覚

イ
ぶ

ことわざ　四年生

□年□組□番名前□

◇　次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

①急がば□れ

②ちりも□もれば山となる

③良□は口に苦し

④□ばぬ先のつえ

⑤□う門には福きたる

⑥□だれ石をうがつ

⑦かっぱの川□れ

⑧あぶはち□らず

⑨□んで火に入る夏の虫

⑩立つ□あとをにごさず

ことわざ　四年生（答え）

①急がば［回］れ

【意味】急ぐことほど、あわてずにていねいにした方がよいこと。

②ちりも［積］もれば山となる

【意味】わずかなものでも、つもりつもれば、たくさんの量になること。

③良［薬］は口に苦し

【意味】良い薬は口ににがいように、人からのちゅうこくは受け入れがたいが自分のためになること。

④［転］ばぬ先のつえ

【意味】失敗しないように前もって用意すること。

⑤［笑］う門には福きたる

【意味】明るくにこにこしている人には、自然と幸福がまいこんでくること。

⑥［雨］だれ石をうがつ

【意味】どんな小さな力でも、根気強く続けていけば、いつかは成果がえられること。

⑦かっぱの川［流］れ

【意味】とく意なことでも油だんすると失敗すること。

⑧あぶはち［取］らず

【意味】両方を手に入れようとして、どちらも手に入れられないこと。

⑨［飛］んで火に入る夏の虫

【意味】自分から進んでわざわいの中にとびこむこと。

⑩立つ［鳥］あとをにごさず

【意味】立ち去る者は、自分の場所をよごしたままにせず、きれいにしてから行くこと。